



道路標識のない集落 “のどか”が待っている

1

写真

1 蛍光灯から切り替えた防犯灯 / 2 国指定重要文化財「深山観音」 / 3, 4 統一したデザインの看板 / 5 農家民宿「のどか村」 / やまがたの棚田 20 選「深山の棚田」



2



3



4



5



5

お問い合わせ：いきいき深山郷推進協議会（須田信一さん Tel,0238-85-4624）



美 の里づくり

深山活き生き行きたくなる郷
のどかな暮らしと風景づくり



白鷹町深山地区では、全戸が加入して構成する「いきいき深山郷づくり推進協議会」を立ち上げ、地区に残る自然や景観、伝統を活かして暮らしの価値を高める活動を行っている。

県指定の無形文化財「深山和紙」の保存や耕作放棄地を活用した交流活動、農家民宿「のどか村」などを活用して来訪者に農村暮らしの体験メニューを提供している。

平成19年には地域づくりワークショップを開催し、今後10年間の深山地区の行動計画書を作成した。県の景観回廊にも位置付けられていて、地区内の屋根の色を統一する取組や道路標識のない景観づくりを進めている。

これらの取組が評価され、平成23年度の全国美の里づくりコンクールにおいて、最高賞の農林水産大臣賞を受賞している。



白鷹町深山地区
みやま